ぶな

２０２４年４月号

NO.５４１

滋賀県勤労者山岳連盟　比良雪稜会

【巻頭言】

Y 﨑

旅先にて
昨年春辺りから、秋には北海道道東にある『多和平』にひとり旅したいと思っていましたが、7 月下旬の下駄骨折。完治 3 ヵ月。
ギブス生活に耐え自由を奪われ円形脱毛症から腕の火傷を乗り越えリハビリに励み行きつけの鍼灸院の先生には「10 日 10 日までには治して下さい」
「分かりました。和子さんには北海道に行ってもらいたいから間に合うように治しますよ！」
お陰様でギリギリ完治していざ釧路に飛びました。
[松山千春の 大空と大地の中で]
を口ヅサミながら大自然を満喫して塘路駅前を通り過ぎていると大きなリュックサックを担いだ女子が歩いていました。
「きっと展望台に向かって歩いているんだな？バスはないし距離感も分からないのにひとりで大丈夫？」と思いながら追い越しましたが、「ん、やっぱり乗せて行こう！」と引き返し彼女の歩いていた少し手間で車を降りて「オ～イ！」「一緒に乗っていかへん」
小走りに近づいてきた彼女
「え～、いいんですか？ありがとうございます。お願いします」
「展望台に行くんやろ？一緒に行こう！」
次の電車が 14 時 30 分なのでそれまでに塘路駅に戻りたいと。
車を降りて展望台がある山道を彼女の後ろを歩きながらおしゃべりが弾みました。
神奈川県からきた山ガールだったのです。
「私雪山が好きで雪山登山と雪山でテント泊が好きなんです。」「へーぇ！」
女子は雪山の面白さを熱く語ってくれたのです。
また、前を両腕組んで歩く女子に登山ド素人な私は、そういえば雪稜会でも腕組んでいた先輩がいた事を思い出し、何故腕組んで歩くのかも訊ねました。
そんな今更聞けない事も女子なら聞けてしまいます。
明日は硫黄山にガイド付きで登る話しもしてくれました。活火山だから専門家と一緒でなければ登れないそうです。
砂まみれの砂利道や急な階段も、隣にいてくれた女子のお陰で行けたため、釧路湿原を堪能できました。
別れ際、「明日は 3 人で登るんやね！休憩に一口羊羹でも食べてエネルギーチャージしてね！」と釧路駅で購入した羊羹を渡しました。(アメちゃんではないです)
旅先で山仲間と山の話しが出来るなんて、思いがけない名前も知らない出会いでした。

＜目　次＞

「巻頭言」・・ 1
「目　次」・・ 2

【例会山行案内】
・コグルミ谷～藤原岳（鈴鹿県境尾根縦走）（4 月 14 日）・・・・・・・・・・・・・・ 3
・高見山（4 月 21 日）・・ 4
・春の公開野点山行武奈ケ嶽（4 月 29 日）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
・大文字山（御陵三山）（5 月 19 日）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

【例会山行報告】
・牛尾山（3 月 3 日）　・・ 7

【県連】
・県連総会報告（3 月 3 日）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

【報告】

・琵琶湖マラソン（3 月 10 日）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

【定例会報告】
・第 1 回運営委員会（3 月 5 日）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

4 月予定表　・・・ 15

＝　表紙の写真　＝
福寿草（霊仙山にて）
撮影：T 中

〈例会山行案内〉

鈴鹿県境尾根縦走
コグルミ谷～藤原岳

実施日　4 月 14 日（日）
集合　堅田駅　6 時 30 分

コグルミ谷を県境尾根の天ケ原まで登り藤原岳への縦走路を往きます。春には花の多い快適なコースで、藤原岳山頂からは３６０度の素晴らしい景色が楽しめます。
道がよくて歩きやすい大貝戸道を下山します。

コース　堅田駅集合 6:30＝コグルミ谷出合＝西藤原（配車）＝コグルミ谷出合 9:00～天ケ原 10:28～白瀬峠 11:18～頭陀ケ原 11:52（昼食）12:22～天狗岩 12:58～藤原山荘 13:29～藤原岳 13:51～藤原岳登山口 16:30＝コグルミ谷出合 17:00（解散）

コースタイム倍率×1.1 のペースで計画しています。
タイム 7:30　昼食時間　30 分
距離 10.1 ㎞　　累積上り 943m下り 1286m

難易度　　体力★★★★☆　　技術★★★☆☆

装備：弁当・飲み物・雨具・行動食・非常食・手袋・地図・ヘッドライト
その他日帰り登山装備

申込先　H 島

締切日　4 月 8 日（月）

中止：前日 9 時の予報で降雨・強風の場合は中止にします。この場合 12:00 までに連絡します。

〈例会山行案内〉

高見山　　1248m

奈良と三重の県境で台高山脈の北端にある高見山は古くは高角山とも称されていて万葉集にも詠まれています。関西のマッターホルンとも呼ばれていて西方からの三角錐状の姿がそれをよく表わしています。冬は樹氷・霧氷で人気があります。今回は大峠(高見峠)から周回する短距離ルートを使います。山頂からは 360 度の展望が楽しめます。日本三百名山の一つで関西及び近畿の百名山にも選ばれています。

日時　　4 月 21 日(日)

集合　　和邇川河川敷駐車場 6:15　和邇駅 6:20

行程　　和邇川河川敷 6:15～大峠(高見峠)駐車場 9:50―10:00～小峠 10:40～
杉谷平野分岐 11:00～高見山 12:10～12:50～大峠（高見峠）駐車場 13:40
～和邇河川敷駐車場 17:30 頃　　（解散）

装備　　通常の日帰り装備一式（昼食・飲み物・地図・磁石・雨具・ﾍｯﾄﾞﾗﾝﾌﾟなど）

レベル　初級　　体力★★☆☆☆　　技術★★☆☆☆

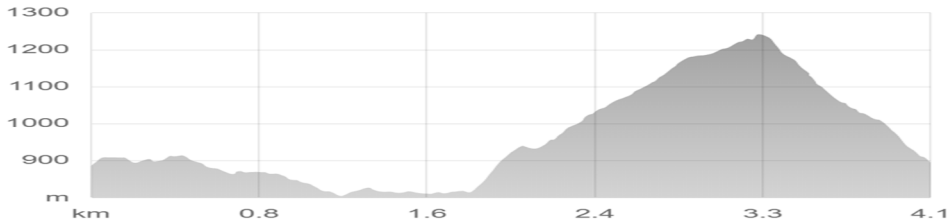
距離　　約 4ｋｍ　　時間：約 3.5 時間　　累積標高差：約 450m

担当・申込　N 尾

締切日　4 月 15 日(月)　車を出せる方は早めに申し込み及びその旨お伝えください。
定員は設けませんが車が少なければ先着順にさせて頂く場合があります。

雨天中止　天気予報が悪ければ中止します。
その場合は前日 20 日の 13 時までにメール連絡します。

大峠　　小峠　　高見山　　大峠
↓　　↓　　↓　　↓



＜例会案内＞

春の公開野点山行

行　先：　**今津の山　湖北　武奈ケ嶽　865m**

（2011 年秋以来 13 年ぶりに　今度は春に！）

新緑と花と眺望、そして野点を楽しみませんか！

日　程：　**４月２９日(月・祝)**　　（ 雨天中止 ）

コース：　堅田駅･小野駅･和邇駅＝(貸切バス)＝高島市今津町角川＝石田川ダム～ワサ谷～武奈ヶ嶽北尾根～武奈ヶ嶽（昼食･野点)～赤岩山～角川＝(貸切バス)＝和邇駅･小野駅･堅田駅

歩行 約 5 時間（高島トレイルマップの歩行時間は 4：20)

集　合：　堅田駅西口 7：35・小野駅 7：45・和邇駅 7：50 のいずれか

交　通：　貸切大型バス

持ち物：　弁当・飲み物・雨具・ライト等の日帰り装備

定　員：　４５名　(定員になり次第締め切り)

参加費：　当会会員・会友・会員家族：3000 円

一般：4000 円　　(バス代･保険代・抹茶代･菓子代等)

定　員：　45 名

申込締切：4 月 22 日(月)　但し、定員に達し次第締切とさせていただきます

担当・申込先：　N 村

春の重要行事です！

GW前半の最終日ですが、皆さんぜひご参加ください。

ご家族･友人･知人も お誘いください

大勢で楽しく賑やかな山行にしましょう！

《例会案内》

大文字山
（御陵三山）

皇子が丘公園から長等山に登り、お願い観音を経て大文字山へ。大文字山からは、御陵峠に出て、神山・聖山・鏡山と巡り、山科疎水に降ります。

日時　2024 年 5 月 19 日（日）
集合　JR 大津京駅改札口　8時30分
行程　大津京駅～皇子が丘体育館～長等山～灰山庭園跡～お願い観音～雨社～
　　大文字山（昼食）～大日山～神山～聖山～鏡山～疎水～JR 山科駅（15:00）
　　距離　12km　時間　6 時間（含休憩）
レベル　★★☆☆☆　　技術　★☆☆☆☆
装備　昼食・飲料水・雨具・行動食・地図・磁石・ヘッドランプ・その他日帰り装備

担当・申込　I 井
締切日　5 月 13日（月）

中止する場合は、前日 18 日の13時までにメールにて連絡します。

《例会山行報告》

牛尾山

日時　2024年　3月　3日（日）　晴

参加者　CLI井　SLH部史　N村久　K林　S水　近藤　O村智　H部美　N野　H浦

行程　京阪追分駅9:30～経岩10:20～桜の馬場10:55～牛尾観音11:05～牛尾山11:50～パノラマ台(昼食)11:55～12:30～　西山路傍休憩所　13:10～幻住庵　14:00　解散　太子堂14:25～石山駅15:00

追分駅から牛尾観音までは音羽川沿いのハイキングコースを歩きます。たくさんの滝に名前があり、鹿威しや小さな水車、動物や恐竜を模した流木などがおいてあり地元に大切にされているのがわかります。牛尾観音でトイレ休憩、何年か前地元の方にお茶の接待を受けたのを思い出しました。

ここからが山道、小一時間で牛尾山。風が強いためパノラマ台から少し離れて昼食。

西山路傍休憩所を通り下山。　うん、こっちから登らなくて良かった。幻住庵を見学、管理の方からお話を伺いその後一旦解散。オプションで太子堂迄足を延ばす。梅の花も咲き比叡山、比良山系まで素晴らしい景色が堪能できました。　H浦

県連総会報告

滋賀県勤労者山岳連盟　第 48 回定期総会

開催日時	2024 年 3 月 3 日日曜日 13:30～15:30
開催場所	大津市ふれあいプラザホール 5 階　大会議室
当会出席理事	T 中　K 嶋　F 野
当会出席代議員	N 村　N 井　K 藤(議長)　N 村友

来賓の K 保全国連盟副理事長のお話によると、全国的に会員数が減っている中、滋賀県は会員数が 3 年連続で増えているそうです。あまり実感はありませんが、今後も増えていくといいなと思いました。

今回も参加者は、前もって議案書に目を通してきているので、議案書を読みあげることなく、すぐに質疑応答になりました。皆さんの協力のもと、予定より早く総会は終了し、K 保全国連盟副理事長に質問する時間が持たれました。

2023 年度で T 中利さんが退任され、2024 年度は K 藤さんが新理事に、引き続き、K 嶋さんと F 野さんが理事に選任されました。今後ともよろしくお願いします。

県連の定期総会に初めて出席しました。当然のことなのでしょうが、皆さん顔なじみのようで開始前、休憩時間、各会関係なくお話しされているのが印象的でした。また改めて、皆さんの取り組みのおかげで、楽しく山に出かけることが出来ているのだと思いました。お世話になります。ありがとうございます。

記　N 村友

びわ湖マラソン２０２４ 参加報告

日時　　2024 年3月 10 日（日）　曇り一時晴れ一時雪
出走者　Ｎ村　Ｋ原　Ｓ水　Ｋ村　Ｉ東（記録）
ボランティア参加　Ｋ藤
写　真　Ｋ嶋
応　援　Ｋ林　Ｈ浦　Ｙ﨑　Ｆ川　Ｈ部夫妻
コース　皇子山陸上競技場（スタート）～近江大橋～烏丸半島～
　　SG グループ陸上競技場～烏丸半島（ゴール）（４２．１９５Km）

スタート　スタートは午前８時 20 分。雪が舞っていて、長ズボンに長袖シャツ、更にウインドブレーカーを着ていても寒い。参加者でお互いに健闘を誓い、皇子山運動公園をスタート。

中間点　湖岸道路から少し内陸に入ったメロン街道が中間点。平坦で走りやすい道路だが、気持ちは“寄り道せず早くゴールがある烏丸半島に行きたい”。少し疲労を感じて、いやな予感。

２６Km 地点　琵琶湖博物館近く、Ｋ嶋さんがカメラを構えて待っている。また、応援隊のＫ林さん、Ｈ浦さん、Ｙ﨑さんからの声援が嬉しかった。ここがゴール地点だが、更に琵琶湖大橋近くまで行く必要がある。早くここに帰りたい。

２８Km 地点　コース監視員のＫ藤さんから、声をかけていただいた。ボランティアの皆さんの協力で大会が成り立っており、ありがとうございます。体力的に相当厳しくなってきたが、頑張ろうという気持ちになる。

３５Km 地点　SG グループ陸上競技場と道路との少しの段差が足にこたえる。この付近でＦ川さんとＨ部さんご夫妻が応援して下さったそうですが、残念ながら気が付きませんでした。体力的にきつく、周囲に注意を払う余裕がなかったです。気持ちの中で“ここからゴールまで歩いても制限時間内でゴールできる”との強い誘惑があったが、事前に電話をいただいた今村さんの言葉“ゆっくりでも走れ、歩いたらダメ”を思い出し、またゴールで待っている応援隊の皆さんに“走っている姿を見せたい”との思いで頑張った。

ゴール　あと３００ｍくらいのところで、Ｋ嶋カメラマンと応援隊の皆さんが待ってくれていた。ラストスパートでペースを上げたかったが、筋力が弱っており、つまずいて捻挫でもしてはいけない、と思い自重。そのままゆっくりペースでゴール。目標としていた“最後まで走り切る”を達成し、充実感と満足感で

ゴール前のＩ東です

一杯でした。当会からの参加者５名は全員、制限時間まで十分余裕を残しゴールし、本当に良いマラソンになりました。

祝勝会　汗を流した後、浜大津の中華料理屋さんで祝勝会を行いました。充実感、満足感一杯で飲むビールは美味しかったです。本日の最優秀賞（賞品はなし）は、全員一致でＫ原さんに決まりました。失礼ですがＫ原さんの年齢でマラソンを始め、いきなりフルマラソンを完走です。私もまだまだ頑張らなくては、との思いになりました。

最後になりましたが、会場に応援に来ていただいた方の他にも、Ｉ村さんから事前に電話をいただき、Ｎ尾さんからも応援のメッセージをいただきました。本当にありがとうございました。　（Ｉ東）

Ｋ村さんを除く完走者４名

お疲れ様でした

〈 一口感想 〉

７２００名近いランナーの中で比良雪メンバーを発見できた時は
もううれしくてうれしくて、〇〇さーん💜とひたすら連呼。
みなさん、めっちゃかっこよかったです。
想像していた何倍も楽しくて心が躍った一日でした。　Ｋ林Ｔ子

昨年初開催のびわ湖マラソンを走ったのを最後に走れない状態になっているので、今回は皆さんの応援に全力を…！！自身が走っている時には沿道の応援が凄い力になっていたので、今回はフルマラソンに初挑戦されたＫ原さんの応援には特に力が入りました！比良雪稜会から走られた５名の皆さんが全員完走されたのを目の辺りにすると、自分事のように嬉しく、ホント感動しました。42.195 キロの新たな挑戦者、大歓迎！来年も頑張って応援しますからネ！　Ｋ嶋Ｆ男

42.195km。長距離長時間完走されたランナーの方は、満足感に満ち輝いていました。応援しながら皆さんからパワーをもらいました。　そして K 嶋コーチの熱い想いや寄り添われたお姿と雪稜会のチームワークに本当に感動しました。　　Y 﨑 K 子

沢山の応援を頂きありがとうございました。烏丸半島での K 嶋応援団の華やかな声援、思わぬところでの H 部ご夫妻からのお声掛け、胸熱でした。
コース上ってランナーに囲まれてはいるけど、孤独なんですよね。なので、応援ってすごく勇気を貰えます。
比良雪ランナーの皆様、全員完走で本当に良かったです。流石だなぁと思いました。
初フルの K 原さん、完走おめでとうございます。お疲れ様でした！　　K 村 A 子

ダメもとでエントリーした初マラソンで完走の夢を叶えることができ３月１０日は老後の人生で最高の一日となりました。
昨年８月から走力を付ける練習を始めたものの加齢による体力の衰えは如何ともしがたく、４２キロを６時間以内で走るなど夢のまた夢のように思えて無理なことは止めようと何度も挫折しそうになりました。しかし、そんな中で K さん、S さんからマラ経験談や丁寧なご指導をいただいたことや、雪稜会の方々から熱い励ましをいただいたことが支えでした。
おかげさまで５時間２１分２０秒でゴールすることができ自分でもビックリしております。沿道で応援して下さった皆様にはパワーを注入して頂きました。本当にありがとうございました。　　K 原 K 雄

昨年は水をかぶって走るほど暑かったのに今回はめっちゃ寒。前半は何とか走れたけど後半、烏丸半島から先がしんどかったぁ～。マラソンは自分との戦い。体力とメンタル。でも大応援団のキラキラポンポンや佐川美術館付近で思いがけない「S 水さ～ん」の声援、K 原さんとすれ違って思わずハイタッチ！ボランティアの K 藤さん。周りのランナーにも感謝。一人やったら絶対最後まで走れてないなと思う。他にもいっぱい多くの励ましと支え、応援のおかげで何とか完走することができたなぁと感謝の気持ちでいっぱいです。ヘロヘロになったけど一応ベストタイムでした。
寒い中、本当にありがとうございました。次はまだ考えられません。　　S 水 M 子

今回、応援に参加しましたがこんなに感動するとは思っても見ませんでした。
25.7キロ地点で走者の姿を見ただけでウルウル。ゴール前では、ひたすら「お疲れ様、後もうちょっとで終わるよ」と、全員に応援し声も枯れて。
何故かK村さんが見つからず確認すればもうゴールされていてガックリ。
全員完走に感激。K原さんは始めてのフルマラソンで完走!
応援に参加出来て良かった。　　H浦A子

新生、中高年の星！には脱帽！ものすごく努力をされた結果で、“凄い”の言葉しかない。一方 なまくらな私は、いつもの如く、後半は脚が動かず、“歩いては走り、また歩いては走り”の繰り返し。でも今回は雪稜会の皆さんの応援がものすごくて、それと‘完走後の打ち上げ ’のエサのおかげ!!で昨年に続き何とか完走。打ち上げのビールの美味い事 楽しいこと！すっかり癖になってしまった。　　N村T行

沿道でコース整理員として参加しました。自分が走れなかった事がとても残念です。その分精一杯応援しました。ゴール手前２キロ地点で必死に走るランナーの痛々しいまでに疲れ果て、それでも前に進もうとする姿に感動を覚えました。きっと大きな自信となって生きる力になったと思います。感動をありがとうございます。
K藤F男

2024年度第１回 運営委員会報告書

日時：3/5（火）19：00～20：30
場所：比良雪稜会事務所
出席：Ｎ村Ｔ、Ａ本、Ｎ野、Ｋ林、Ｋ藤、Ｎ村Ｙ(記録)
欠席；I東、Ｈ島、Ｆ野、Ｋ嶋、Ｋ藤、Ｈ野

１．春の公開野点山行について（4/29開催予定）
１）コースは湖北「武奈ヶ嶽」。
⇒2011年秋の野点山行以来13年ぶりで、今回は春に開催。
２）バスの乗車区間
JR堅田駅～高島市今津町角川（つのかわ）
⇒堅田駅西口に集合し、和邇駅、小野駅へも寄る。
３）定員：目標45名
⇒45名以上の参加にならないと赤字。
４）参加費：　一般：4000円、当会会員・会友・会員家族：3000円
⇒貸切バス代の大幅値上げのため参加費を上げざるを得ない。
５）一般参加者の募集
チラシを準備した。
一般参加者呼びかけ用にチラシをぶな４月号に同封し配布する。
６）コースの下見⇒4月前半で下見予定。次回の運営委員会で日程を決める。

２．清掃登山（クリーンハイク）について
当会は６月第一日曜日、6/2(日)に開催することに決定。
県連では５月第四土日、６月第一土日のうちで、開催日は各会に任せると決った。
１）コースについて
①コース：平～権現山～打見山
②コース：中谷～荒川峠～打見山⇒志賀駅8:10集合し、中谷までは徒歩。
葛川からのコースは４コースあるが、今回の①コースと下坂下～小女郎ヶ池～打見山以外のコースは危険である。この２コースはゴミの量も減ってきているので、近い将来、例えば、一つは南比良、一つは北比良(釈迦岳など)とするなど、安全とゴミの量を考えコース変更を検討したい。
２）一般参加者の募集
⇒県連用の案内チラシ原稿はＮ村Ｔが作成する。

３．能登半島地震の救援募金について
2/18（日）の定期総会時に集まった救援募金は27,163円でした。端数を埋め、28,000円とし、比良雪稜会からの救援募金20,000円と併せ、48,000円を一次分として 2/ 19（月）に全国連盟に送金した。残りの救援募金は３月末に回収し、二次分として全国連盟に送金する予定。

４．比良雪稜会の規約改正に関して

1）第 45 回比良雪稜会定期総会の議事の「その他」の項目で、比良雪稜会の規約の第一章第一条（名称および事務局）に設立年月日と事務所の住所を加えることが承認された。

2）次いで、N 野事務局長が規約を改正して運営委員に確認後、第 1 回運営委員会前に印刷した。ぶな 4 月号に同封して会員に配布する。家族会員には 1 部配布する。

5．各担当より

・リーダー部・技術アップ、遭難対策：特になし

・会計：滋賀銀行の通帳も名義変更行う予定。
　　ゆうちょ銀行振替口座の引出指定先を変更予定。

・自然保護：滋賀県高島市や福井県美浜町にまたがる三十三間山風力発電所建設計画に滋賀県知事は『重大な環境影響を回避できない場合は事業取りやめを含め抜本的見直しを検討すること』などとする意見書を経済産業省に提出した。

・機関誌：担当者欠席のため、会報配布方法(印刷か PDF か)の具体的な話は次回の運営委員会で行う。
クロネコ DM 便が 1 月末に終了し、2月よりクロネコゆうメールになる。クロネコゆうメールの送り状作成は手間がかかり、また今後、郵便局定形外料金と変わらない価格になるので、会報などは郵便局より発送する。そのために後納手続きを行う予定。発送料金が現在より高くなるが、メールでの会報希望、会報配布先の見直しなどを検討すれば、発送料金を抑えられるのではないか。(N 村 T)。

・労山基金、HP、事務局：特になし

6．県連報告

1）2/14（水）に第 2 回代表者会議と第 12 回理事会を明日都浜大津の大会議室で実施された。

2）3/3（日）に読図講習会（午前）と第 48 回定期総会（午後）を大津ふれあいプラザ 5F 大会議室で実施された。
定期総会への当会出席理事　：T 中 T、K 嶋、K 藤
　　同上　　当会出席代議員：N 村 T、N 井、K 藤、N 村 Y

3）　本日の運営委員会に県連役員 3 名共に欠席で県連報告が成されない為、今後の運営委員会では県連役員3名のうち少なくとも 1 名は運営委員会に出席するように N 野事務局長から連絡する。

7．その他

・交通費は 35 円/km です。

・会員動向；現会員数 39 名。

次回　2024 年度第 2 回運営委員会は 2024 年 4/2（火）19:30～です。

2024年4月予定表

1	月		19	金	
2	火	第2回運営委員会	20	土	
3	水		21	日	例会山行　高見山
4	木		22	月	「ぶな」原稿締切
5	金		23	火	
6	土		24	水	
7	日	例会山行　中山・大峰山	25	木	
8	月		26	金	
9	火		27	土	
10	水		28	日	
11	木		29	祝 月	昭和の日 春の公開野点山行　湖北武奈ヶ嶽
12	金		30	火	
13	土				
14	日	例会山行　鈴鹿縦走　藤原岳～ゴグルミ岳			
15	月				
16	火				
17	水				
18	木				

編集後記

5月の予定		
4～6	日	例会山行　大普賢岳～山上ヶ岳～稲村ヶ岳
5～6	日	例会山行　稲村ヶ岳
12	日	例会山行　石槫峠～竜ヶ岳～ｾｷｵﾉｺﾊﾞ
19	日	例会山行　大文字山
26	日	例会山行　鞍掛峠～三国岳～五僧峠

今月号と来月号の当番

今月号は　T中T(CL)・Y口Y・T中T・K林・I井・K村・O島の皆さんです。

来月号は　K藤(CL)・Y口K・Y本O・A本・K藤・H浦の皆さんです。

来月号の巻頭言はK村さんです。

滋賀県勤労者山岳連盟

比 良 雪 稜 会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1　西村方
TEL＆FAX　077-594-0454
E-mail　kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp
HP　https://aquafoal39.sakura.ne.jp